

県産牛乳を知事に贈呈

6月は牛乳月間です！牛乳をモーっと飲もう！

酪農について理解を深め、牛乳のおいしさや機能性をもっと知ってもらい、多くの人に飲んでいただくため、群馬県牛乳普及協会などの関係団体が群馬県知事を表敬訪問し、県産牛乳・乳製品を贈呈します。

なお、群馬県の生乳生産量は全国第5位(令和3年度)です。

1 日時

令和5年6月15日(木) 10:30~10:50

2 場所

県庁6階 秘書課 第1応接室

3 表敬者

群馬県牛乳普及協会	会長	唐澤 透
群馬県牛乳普及協会	副会長	品川 文隆
群馬県牛乳協会	副会長	栗本 靖彦
群馬県牛乳協会	監事	濱名 靖
群馬県酪農青年女性協議会		木暮 しのぶ
群馬県酪農青年女性協議会		月田 宗太

4 内容

- (1) 県産牛乳・乳製品の知事への贈呈
- (2) 表敬者と知事の写真撮影
- (3) 知事挨拶
- (4) 意見交換

※ 取材につきましては、「(3) 知事挨拶」までとさせていただきます。

5 参考

FAO(国際連合食糧農業機関)は、牛からいただくミルク、自然や命、働く人々に感謝するだけでなく、酪農や乳業をもっと知ってほしいという願いを込めて、2001年に6月1日を「世界牛乳の日」と決めました。

日本では、2007年に日本酪農乳業協会(現:一般社団法人Jミルク)が6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と決めました。

これからの暑い季節、冷たい牛乳がとても美味しく感じられます。
カルシウムやタンパク質を多く含み、栄養バランスにも優れた牛乳を飲んだり、冷たいデザートで召し上がったり、たくさん活用していただけると幸いです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

